

8月

- 27日(火) 2学期始業式(一斉下校11:20)
- 28日(水) 発育測定2・4・6年
- 29日(木) 発育測定1・3・5年
- 30日(金) 避難訓練(地震)5校時 鍵盤ハーモニカ講習会(1年)



9月

- 2日(月) 通学班会議(5校時)6校時カット(14:20一斉下校)通学路点検①
- 3日(火) 1年生5校時カット2年生6校時カット
※職場体験(3日~5日一中生6名)
- 4日(水) 結団式 クラブ(アルバム撮影) SSW来校日 PTA本部役員会議④
- 6日(金) 読み聞かせ(1・2年) 3年生社会科見学(ベトナム)
代表委員会 SC来校日
- 8日(日) 流水池整備作業8:30(PTA本部・1~3年学年委員)
- 9日(月) 6校時カット(一斉下校14:20)
- 10日(火) 1年生5校時カット 2年生6校時カット
- 11日(水) 表彰朝礼 委員会(アルバム撮影)
- 12日(木) 集金日
- 27日(金) 運動会前日準備 ※1~4年13:30頃下校
5・6年の下校時刻については後日通知
- 28日(土) 運動会 ※雨天順延



ユネスコスクール・JRC日記 アサギマダラの紙芝居

夏休み中のテレビで、豪雨が大都会の道路を川のようにしている様子、山火事が美しい村を焼き尽くそうとしている様子を見ました。これらは地球温暖化による地球環境の悪化が一因であるようです。この現状に危機を感じ、世界中の行政や企業が温室効果ガスの削減に取り組み始めていますが、私を含め地球市民一人一人の意識には温度差があるようです。



本校はユネスコスクール、またJRC推進指定校として、社会の現状と課題に「気づき・考え・実行する」子供たちを育てたいと考えていますが、そのためにはまず指導者である私たち教師が様々な課題や活動を知ること、気づくことが大切です。そこで8月23日に群馬ナチュラルリスト自然保護協議会(碓東小第十五代校長の宮前和夫先生が所属)と生きものふれあいの里推進協議会の皆様を講師に、「アサギマダラ」を呼ぶ活動について



教員研修を行いました。研修内容は、この会の皆様が作られた紙芝居の鑑賞とアサギマダラへのマーキング方法の講習でした。紙芝居はとても完成度の高いもので、地球上で生きるすべての「命」について、同じ命をもつ者である人間が負うべき大きな責任を私はあらためて感じました。また、お話や絵に碓東小の校舎や流水池のことも出てくるので教師たちもぐっと引き込まれ、本校の子供たちに早く見せてあげたいと思いました。

紙芝居を読んでもらった女性の「人の想像力~イマジネーション~を育てることが大切」という言葉がとても心に残りました。人の痛みや遠くで生きている人々の悲しみ、目には見えないほどの命の営みにもイマジネーションを働かせ、何気ない自分の言葉や行動がどう影響を与えてしまうのか気づき改められる人間でありたいです。

